

公 告

土地改良法（昭和 24 年法律第 195 号）第 88 条第 1 項の規定により、県営土地改良事業（嘉沢地区農業用河川工作物応急対策事業）計画を変更するため、変更後の同計画の概要につき田子町長と協議するので、同条第 6 項において準用する同法第 87 条の 2 第 8 項の規定により公告し、次のとおり縦覧に供する。

この計画の概要に意見がある者は、令和 8 年 1 月 13 日までに意見書を提出することができる。

令和 7 年 12 月 24 日

青森県知事 宮 下 宗 一 郎

記

1 縦覧に供する書類

土地改良事業計画概要書

2 縦覧の期間

令和 7 年 12 月 24 日から令和 8 年 1 月 13 日まで

3 縦覧に供する書類及びこの公告文の掲載場所

青森県庁ウェブサイト

(https://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/nourin/noson/kanri_01.html)



4 意見書の提出方法等

(1) 意見書は、郵送又は電子メールにより提出すること。

(2) 意見書の提出先

青森県農林水産部農村整備課

ア 郵送の場合 〒030-8570 青森市長島 1-1-1

イ 電子メールの場合 noson@pref.aomori.lg.jp

(添付ファイルによる場合は、テキスト形式によること。)

(3) 意見書には、①事業名、②地区名、③意見書の提出者の氏名及び住所（団体の場合は名称、代表者氏名及び主たる事務所の所在地）並びに④連絡先（電話番号及びメールアドレス又はそのいずれか）を記載すること。

(4) 提出のあった意見は、公表する場合があるため留意すること。

(5) 意見書に使用する言語は、日本語とすること。

変更理由を記載した書面

農業用河川工作物応急対策事業

(第1回変更)

県 名 : 青 森 県
地 区 名 : 嘉 沢
所 在 地 : 三戸郡田子町
事業主体 : 青 森 県

計画変更を必要とする理由

1 変更の内容

(1) 事業費

(単位：千円)

区 分	事業費		増減	増減の内訳			
	変更前	変更後		自然増	事業量変更	工法変更	その他
純工事費	82,600	185,000	102,400	12,400	90,000	0	0
頭首工	82,600	185,000	102,400	12,400	90,000	0	0
測量設計費	16,200	16,500	300	300	0	0	0
用地及び補償費	200	200	0	0	0	0	0
小計	99,000	201,700	102,700	12,700	90,000	0	0
事務的経費	4,950	10,085	5,135	635	4,500	0	0
計	103,950	211,785	107,835	13,335	94,500	0	0

(2) 地区面積、主要工事計画等

区 分	変更前	変更後	備考
地区面積	A=31.9ha	A=31.9ha	
主要工事計画	頭首工 一式	頭首工 一式	
工 期	令和4年～令和6年	令和4年～令和8年	
費用の概算	103,950千円	211,785千円	
年総効果額	10,207千円	13,497千円	
総費用総便益比	1.76	1.36	

(3) 経済効果額

項 目		変更前	変更後
	作物生産効果	9,863	12,747
	営農経費節減効果	△ 2,728	△ 2,179
	維持管理費節減効果	△ 1,833	△ 3,097
	災害防止効果(農業資産)	2,658	3,040
	災害防止効果(公共資産)	962	1,120
	国産農産物安定供給効果	1,348	1,866
	計	10,270	13,497
	総費用総便益比	1.76	1.36

2 変更する理由

嘉沢地区について、工事実施に当たり当該河川の河川管理者(青森県県土整備部)と河川協議を行ったところ、左岸上流部の土砂堆積解消のため、護岸の法線を前面に移動することを求められ、護岸工の追加整備が必要となった。

また、当該追加整備に伴い取水位置が変更となり、取水工の追加整備も必要となった。これらのことから、事業費が増となる。

変更後事業費 - (変更前確定事業費 + 自然増)

X 100 =

変更前確定事業費

211,785 - (103,950 + 13,335)

X 100 = 90.9 %

103,950

事業費の変動率が10%を超えるため、重要な変更となる。

土地改良事業計画概要書

農業用河川工作物応急対策事業

(第1 回変更)

県 名 : 青 森 県
地 区 名 : 嘉 沢
所 在 地 : 三 戸 郡 田 子 町
事業主体 : 青 森 県

目 次

第1 章	目 的	-----	1
第1 節	目 的	-----	1
第2 節	地 積	-----	1
第2 章	地域の所在及び現況	-----	1
第1 節	地域の所在及び地形	-----	1
第2 節	土質及び土壌	-----	1
第3 節	気 象	-----	1
第4 節	水 利 状 況	-----	2
第5 節	道 路 状 況	-----	2
第6 節	営 農 状 況	-----	2
第7 節	地域環境の概況	-----	2
第3 章	基本計画	-----	2
第1 節	事業計画の要旨	-----	2
第2 節	営農計画及び土地利用計画	-----	3
第3 節	用 水 計 画	-----	3
第4 節	排 水 計 画	-----	3
第5 節	道 路 計 画	-----	3
第6 節	農用地造成計画	-----	3
第7 節	洪水調節計画	-----	3
第8 節	干 拓 計 画	-----	3
第9 節	農用地整備計画	-----	3
第10節	老朽ため池改修計画	-----	4
第4 章	工事又は管理の要領	-----	4
第1 節	主要工事計画	-----	4
第2 節	工事の施行方法	-----	4
第3 節	工事完了後の施設の管理	-----	4
第5 章	換地計画の要領	-----	4
第6 章	費用の概算	-----	4
第7 章	効 用	-----	4
第8 章	他の事業との関係	-----	4
第9 章	計画概要図	-----	4

第1章 目 的

第1節 目 的

本施設は、三戸郡田子町を流れる一級河川馬淵川水系熊原川の上流部に位置し、受益面積約31.9haの水田に農業用水を供給している。

現在、施設の造成から70年以上が経過しており、堰下流で河床低下が確認されているほか、施設の老朽化が著しく、堰本体が機能低下している。このまま放置すると洪水時に堤防の決壊や農地及び周辺施設の湛水被害が発生することが懸念されている。

このため、本事業により 堰本体及び護岸等の附帯施設を改修、整備することで、取水施設本来の機能を回復するとともに、河川の治水上の懸念を解消し、受益地の生産基盤の整備、農村地域の防災・減災対策を進めることとしている。

第2節 地 積

市町村名	現況地目	田 (ha)	畑 (ha)	原 野 (ha)	山 林 (ha)	その他 (ha)	計 (ha)	備考
三戸郡田子町		31.9	-	-	-	-	31.9	

第2章 地域の所在及び現況

第1節 地域の所在及び地形

本地区は、町の西側に位置し、標高は172～154m、北東へ 1/100程度の傾斜をなす地形の一級河川馬淵川水系熊原川沿いの面積31.9haの水田地帯である。

第2節 土質及び土壌

本地区の土質・土壌は、川代統礫層土壌である。

第3節 気 象

1. 一般気象

観測所名	三戸地域 気象観測所	かんがい期	非かんがい期	計又は平均	備 考
観測期間	H27年～R6年	5月～9月	10月～4月		
平 均 気 温 (℃)		19.7	4.2	10.7	
降 水 量	平 均 (mm)	665	487	1,152	
	基 準 年 (mm)	623	468	1,091	令和6年
降 水 日 数	平 均 (日)	52	72	124	
	基 準 年 (日)	52	75	127	令和6年
根 雪 期 間	12月25日～2月28日		66 日 間		
無 霜 期 間	5月19日～10月9日		145 日 間		
最 多 風 向	SW	最大風速 (風向)	10 m/s (SW)	最多風向発生時期 1月～12月 最大風速発生年月日 令和5年11月7日	

2. 特殊気象

観測所名 三戸地域気象観測所

観測期間	第1位		第2位		第3位		第4位		第5位	
S26年～R6年	数量	年月日	数量	年月日	数量	年月日	数量	年月日	数量	年月日
最大日雨量	238mm	H11.10.28	154mm	H16.9.30	151mm	H2.10.26	145mm	H18.10.7	126mm	S61.8.5
最大連続 雨 量	281mm	S42.9.11 ～ S42.9.22	257mm	H11.10.27 ～ H11.10.30	245mm	S33.7.22 ～ S33.7.29	233mm	H23.9.17 ～ H23.9.23	232mm	R2.6.30 ～ R2.7.16
最大連続 干 天 日 数	45日	H19.5.1 ～ H19.6.14	42日	H18.5.1 ～ H18.6.11	35日	S48.6.24 ～ S48.7.28	35日	H9.6.30 ～ H9.8.3	34日	R1.7.13 ～ R1.8.15

第4節 水利状況

1. 用水状況

本地区の用水は、一級河川馬淵川水系熊原川を取水源とし、開水路となる用水路により導水し、かんがいでいる。施設の造成から70年以上が経過した固定堰で、堰下流で河床低下が確認されているほか、施設の老朽化が著しく、堰本体が機能低下しているため、このまま放置すると洪水時に堤防の決壊や農地及び周辺施設の湛水被害が発生し、用水供給が阻害される恐れがある。

また、強い降雨時には、パトロールを実施しており、流木の除去等により被害防止に努めている状況である。

(1) 改修を要する施設一覧表

項 目 施設名	施 設 名 又は箇所数	受益面積 (ha)	構 造	規 模	新 設 年 又は更新年	改修を必要 とする理由	備 考
井 堰	嘉沢頭首工	31.9	コンクリート	L=23.0m、H=1.1m	新設 昭和23年	河床の保護による災害防止	

(2) 想定被害状況

想 定 被 害 面 積 (ha)				想 定 被 害 額 (千円)						備 考
田	畑	その他	計	作 物	農 地	農業用 施 設	公 共 施 設	家 屋 その他	計	
36.3	—	—	36.3	18,942	15,945	6,580	10,000	—	51,467	

2. 排水状況

該当なし

第5節 道路状況

該当なし

第6節 営農状況

本地区の営農は、水稻を主体とした水田農業である。

第7節 地域環境の概況

田子町は青森県の最南端に位置し、北東は三戸町、南は岩手県二戸市、八幡平市、西は秋田県鹿角市にそれぞれ接している県境の町である。

植物は、広葉樹が広く分布しているがスギの植林事業も盛んである。動物は、ニホンアナグマ、ツキノワグマ、ニホンカモシカ等の大型動物のほか、トウホクノウサギやノスリが生息している。

第3章 基本計画

第1節 事業計画の要旨

1. 要 旨

老朽化した堰本体及び堰下流の河床低下を、コンクリート二次製品などにより保護補修し、取水ゲート及び土砂吐ゲートを整備することで、取水施設本来の機能を回復させるとともに、防災機能の向上を図るものである。

また、施工時の掘削等により、貴重な動植物の生態に悪影響を与えるおそれがあることから、農業者、土地改良区、町、県などで構成する地区環境公共推進協議会を設立し、環境配慮手法を含め対策を検討し、環境の保全に努めることとしている。

2. 事業別面積

(単位: ha)

土地利用区分 事業目的	水 田	畑						計	備 考
		普通畑	果樹園	牧草地	茶園	その他	小計		
用水改良	31.9	—	—	—	—	—	—	31.9	

第2節 営農計画及び土地利用計画

1. 営農計画の概要

本事業の実施により 災害を未然に防止し、農業経営の安定を図る。

2. 土地利用区分

(単位: ha)

土地利用 区分	水田	畑					小計	原野	山林	その他	計	備 考
		普通畑	牧草畑	果樹園	茶園	その他						
現 況	31.9	—	—	—	—	—	31.9	—	—	—	31.9	
計 画	31.9	—	—	—	—	—	31.9	—	—	—	31.9	

3. 作付計画

田 : 水 稲

A= 31.9 ha

第3節 用水計画

1. 計画基準年 平成21年

2. かんがい方式

水田: 湛水かんがい方式

かんがい期間 5月7日～9月20日(代掻期間5月7日～5月31日)

3. 計画用水量

代掻期 純用水量 0.158m³/s

普通期 純用水量 0.122m³/s

第4節 排水計画

該当なし

第5節 道路計画

該当なし

第6節 農用地造成計画

該当なし

第7節 洪水調節計画

該当なし

第8節 干拓計画

該当なし

第9節 農用地整備計画

該当なし

第10節 老朽ため池改修計画
該当なし

第4章 工事又は管理の要領

第1節 主要工事計画
頭首工 一式

第2節 工事の施行方法

1. 工事は、原則として請負施工で行う。
2. 工事着手及び完了の予定時期
令和4年度 着手
令和8年度 完了予定

第3節 工事完了後の施設の管理

本事業で造成された施設は、田子町土地改良区が管理する。

第5章 換地計画の要領
該当なし

第6章 費用の概算

事業費	211,785 千円	(内訳)	工事費	201,700 千円
			事務的経費	10,085 千円

第7章 効用

(単位: 千円)

効果区分	年総効果(便益)額	年増加農業所得額	備考
作物生産効果	12,747	—	食料の安定供給の確保に関する効果
営農経費節減効果	△ 2,179	—	食料の安定供給の確保に関する効果
維持管理費節減効果	△ 3,097	—	食料の安定供給の確保に関する効果
災害防止効果(農業資産)	3,040	—	農業の持続的発展に関する効果
災害防止効果(公共資産)	1,120	—	多面的機能の発揮に関する効果
国産農産物安定供給効果	1,866	—	その他の効果
計	13,497		令和7年度単価

<参考>

総費用 : 205,176 千円
総便益額 : 279,662 千円
総費用総便益比 : $279,662 \div 205,176 = 1.36$

第8章 他の事業との関係
該当なし

第9章 計画概要図
別紙添付図面のとおり(縮尺: 1/25,000)

嘉沢地区 農業用河川工作物応急対策事業

計画概要図 縮尺 1/25,000

所在地：青森県三戸郡田子町大字山口字柳沢前田地内



凡 例		
	受益面積(水田)	31.9 ha
	被害面積	36.3 ha
	頭首工	1 式

図 面 の 名 称	図面番号
嘉沢地区 農業用河川工作物応急対策事業 計画概要図 縮尺 S=1 : 25,000	1

予定管理方法等を記載した書面

農業用河川工作物応急対策事業

(第1 回変更)

県 名 : 青 森 県
地 区 名 : 嘉 沢
所 在 地 : 三 戸 郡 田 子 町
事業主体 : 青 森 県

県営嘉沢地区農業用河川工作物応急対策事業によって造成された施設の予定管理方法

1. 管 理 者

本事業で造成された施設は、田子町土地改良区が管理する。

2. 管理すべき施設の種類

頭首工 一式

3. 管理に要する費用の概算及び負担の方法

(1) 概算の費用

135 千円／年

(2) 負担の方法

田子町土地改良区が負担する。

事業費の負担区分の予定及び 地元負担の予定基準を記載した書面

農業用河川工作物応急対策事業

(第1 回変更)

県 名 : 青 森 県
地 区 名 : 嘉 沢
所 在 地 : 三戸郡田子町
事業主体 : 青 森 県

事業費の負担区分の予定及び地元負担の予定基準を記載した書面

1. 事業費の負担区分

区 分		事業費	国	県	市町村	受益者
工 事 費	負担予定率	100.0	% 55.0	% 42.0	% 2.7	% 0.3
	負担予定額	201,700	千円 110,935	千円 84,714	千円 5,446	千円 605
事務的経費	負担予定率	100.0	% -	% 100.0	% -	% -
	負担予定額	10,085	千円 -	千円 10,085	千円 -	千円 -
合 計	負担予定額	211,785	千円 110,935	千円 94,799	千円 5,446	千円 605

2. 地元負担金の負担方法

(1) 市町村負担の負担方法

市町村負担金は、土地改良法第91条第6項の規定に基づき田子町が負担する。

(2) 受益者負担の負担方法

受益者負担分については、土地改良法第91条第4項において準用する同法第90条第4項の規定に基づき、田子町土地改良区が負担し、同土地改良区は定款に基づき、受益者から徴収する。

受益地域を記載した書面

農業用河川工作物応急対策事業

(第1 回変更)

県 名 : 青 森 県
地 区 名 : 嘉 沢
所 在 地 : 三 戸 郡 田 子 町
事業主体 : 青 森 県

受益地域を記載した書面

市町村	大字	字	地 域								
三戸郡 田子町	山 口	上ミ岩田	50	51	52	54	55	56	57-1	57-2	57-3
			字計 9 筆								
		嘉沢前田	27	28	29-1	29-2	29-3	30	31	32	33
			34	35	36-1	36-2	37	38	39-1	39-2	40
			41	42	43						
			字計 21 筆								
		下モ川原	50-1	50-2	50-3	50-4	50-5	51	52	53	54
			55-1	55-2	56-1	56-2	57	58	59-1	59-2	59-3
			60-1	60-2	60-3	60-4	64-1	64-2			
			字計 24 筆								
新井田	26	27-1	27-2	28	29-1	29-2	29-3	30	31-1		
	31-2										
	字計 10 筆										
道 前	74	77	83-1	83-2	84	85-1	85-2	86	87		
	88	89	90-1	90-2	91	96-1					
	字計 15 筆										
大 坊	75-1	75-2	76-1	76-2	76-3	77	78	79-1	79-2		
	80-1	80-2	81	82	83	84-1	84-2	85	86-1		
	86-2										
	字計 19 筆										
大坊向	38	39	40	41	42						
	字計 5 筆										
五 林	102	103	104	105	106	107	108-1	108-2	109		
	110	111									
	字計 11 筆										
			合計 114 筆								